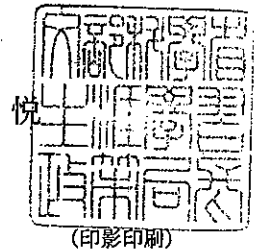
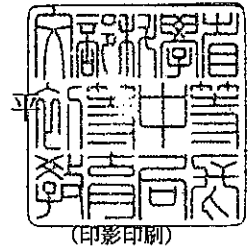


各国公立大学長
各公立短期大学長
各国公立高等専門学校長
各都道府県知事
各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長
厚生労働省医政局長
厚生労働省社会・援護局長

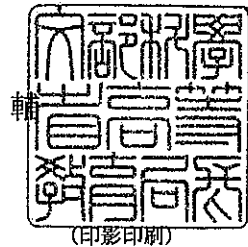
文部科学省生涯学習政策局長
清木孝



文部科学省初等中等教育局長
前川喜



文部科学省高等教育局長
吉田大



新規学校卒業予定者等の厳しい就職環境を踏まえた支援
の一層の強化について

このたび、文部科学省と厚生労働省が共同で実施した調査結果によれば、今春卒業予定の大学生の就職内定率（平成25年12月1日現在）は、対前年比1.6ポイント増の76.6%、短期大学、高等専門学校及び専修学校を含めた全体では、1.2ポイント増の76.0%となっており、また厚生労働省の調査結果によれば、高校生の就職内定率（平成25年11月末現在）は3.4ポイント増の79.2%と、いずれも前年同期を上回ったものの、新規学校卒業予定者等の就職環境は依然として厳しい状況となっています。

こうした状況を受け、文部科学省は、厚生労働省及び経済産業省と連携し、一人でも多くの学生・生徒が就職できるよう、下記のとおり、この時期未内定の学生・生徒

に対し、集中的な支援を実施することといたしましたので、お知らせいたします。

引き続き、大学、短期大学、高等専門学校及び専修学校におかれては、新卒応援ハローワークなど関係機関と連携しつつ、新規学校卒業予定者等の就職支援の一層の充実をお願いします。

また、各都道府県及び都道府県・指定都市教育委員会におかれては、これらの支援策も積極的に活用いただき、今後とも、各都道府県労働局等との情報共有・連携を図り、新規高等学校等卒業予定者の就職支援の取組の一層の充実をお願いいたします。

さらに、各都道府県・指定都市教育委員会高等学校等主管課におかれては管内の公立高等学校等に対して、各都道府県私立学校主管課におかれては所轄する私立高等学校等に対して、附属高等学校等を置く各国立大学におかれては附属高等学校等に対して、各都道府県及び各都道府県教育委員会、厚生労働省の専修学校主管課におかれては所轄・所管の専修学校に対して、各国立大学におかれては管下の専修学校に対して、このことについて周知をお願いします。

記

○「未内定就活生への集中支援2014」について

厚生労働省及び経済産業省と連携し、新規学校卒業予定者等が卒業までに一人でも多く就職できるよう、平成26年3月末までを集中支援期間として、「未内定就活生への集中支援2014」（別紙1参照）を実施いたしますので、学生・生徒への周知をお願いします。また、大学等においては、引き続き以下の点にも御留意の上、積極的に新卒応援ハローワークや地域の中小企業団体等と連携し、新規学校卒業予定者等への就職支援の一層の充実をお願いします。

1. 各大学等において未内定の学生・生徒を把握するよう努め、学生・生徒に対し「新卒応援ハローワーク」での支援も活用するよう積極的に周知していただきたいこと。また、未内定者の保護者に対しても、同様に周知していただきたいこと。
2. 各大学等において把握した未内定者の情報を、個人情報取扱いに留意しつつ、可能な限り、最寄りの「新卒応援ハローワーク」等に情報提供いただきたいこと。
3. 各労働局において開催される就職面接会を積極的に活用いただきたいこと。
4. 「新卒応援ハローワーク」においては、大学等に「ジョブサポーター」を出張させ、大学等の要望に応じて学生・生徒への就職相談や就職セミナーなど各種イベントを実施しているので、積極的に活用いただきたいこと。
5. 地域の中小企業団体が実施する「地域中小企業の人材確保・定着支援事業」による各種イベントへの学生・生徒の参加促進やインターンシップ及び就職ガイダンス等において中小企業団体を活用いただきたいこと。

(参考)【大学・短期大学と 新卒応援ハローワークの連携 好事例】

http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/01/tp0127-2/d1/05_01.pdf

<本件担当>

【専修学校】

生涯学習政策局生涯学習推進課
専修学校教育振興室専修学校第一係
TEL 03-5253-4111 (内線2939)

【高等学校】

初等中等教育局児童生徒課指導調査係
TEL 03-5253-4111 (内線3291)

【大学、短大及び高等専門学校】

高等教育局学生・留学生課厚生係
TEL 03-5253-4111 (内線2519)



未内定就活生への集中支援2014

新卒者の就職環境が依然として厳しいことを踏まえ、文部科学省、厚生労働省及び経済産業省は、未内定の学生・生徒が1人でも多く卒業までに就職できるよう、平成26年1月21日から3月末までを集中支援期間とし、「未内定就活生への集中支援2014」を実施します。

関係各省の連携による主な取組

未内定の学生・生徒に「就職をあきらめさせない」ためのジョブサポーターと大学の就職相談員等との連携による個別支援の徹底（文科・厚労*）

新卒応援ハローワークのジョブサポーターと大学の就職相談員の連携を一層密にする等、学校の協力により、未内定の学生・生徒の情報を学校と新卒応援ハローワーク等で共有し、ジョブサポーターが電話等により新卒応援ハローワーク等の利用を未内定の学生・生徒に対して呼びかけるなどにより、一貫した就職支援を行います。

新卒応援ハローワークの所在地・連絡先はこちら→<http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/01/tp0127-2/dl/5a.pdf>

中堅・中小企業中心の就職面接会の開催（厚労*・経産）

未内定の学生・生徒のために、中堅・中小企業を中心とした就職面接会（平成26年1月21日から3月末までに、大学生向け124回、高校生向け74回）を開催します。

また、若年者のためのワンストップサービスセンター（通称：ジョブカフェ）において、未内定者等向けにカウンセリング等を実施するとともに、就職面接会等を開催します。

就職面接会の開催スケジュールは、大卒等就職情報WEB提供サービスで検索できます。

(<http://job.gakusei.go.jp/service/231030.do?action=initDisp&screenId=231030>)

各地のジョブカフェのホームページは、以下ホームページをご覧ください。

(http://www.meti.go.jp/policy/jobcafe/jobcafe_all.html)

地域の大学等との連携による中小企業と大学生等とのマッチング等の実施 （新卒者就職応援プロジェクト、地域中小企業の人材確保・定着支援事業）

（経産*・文科・厚労）

未内定の学生を含む新卒者等に対し中小企業・小規模事業者が実施する職場実習を支援する他、地域の中小企業・小規模事業者が一体となって大学、ハローワーク等と連携し、学生との日常的な顔の見える関係作りから新卒者等の採用・定着までを一貫して支援する体制を構築します。（未内定就活生を対象とした合同就職説明会が予定されております。）

中小企業庁ホームページ (<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/koyou/jinzai.htm>)

（別紙1）

保護者を通じた未内定の学生・生徒への就職支援の周知（文科・厚労*）

学校と連携し、未内定の学生・生徒をもつ保護者に就職の現状に対する理解を求めるとともに、学生・生徒に対して新卒応援ハローワーク等の就職支援について、啓発文書の送付により周知し、支援を受けることを勧めてまいります。

臨床心理士による未内定の学生・生徒の心理的ケアの実施（厚労）

就職活動の長期化、内定が得られないことによる心理的負担を軽減するため、ケアが必要な未内定の学生・生徒に対しては、新卒応援ハローワーク等に定期的に配置する臨床心理士による心理的ケアを実施します。

民間就職情報サイトによるジョブサポーター・新卒応援ハローワーク等の周知（厚労）

主要な民間就職情報サイトに対し、ジョブサポーターや新卒応援ハローワーク等の支援の周知のためのバナー掲載について協力を要請し、協力を得て、未内定の学生への周知を徹底します。

（平成26年1月21日現在、協力いただいている就職情報サイト（運営会社名五十音順 敬称略））

- 「就活ラボ2014」： <https://www.ac-lab.jp/2014/top/index.php>（運営） 株式会社 アクセスヒューマネクス
- 「[en]学生の就職情報2014」： <http://enjapan2014.com/>（運営） エン・ジャパン 株式会社
- 「学情ナビ2014」： <http://www.gakujo.ne.jp/2014/>（運営） 株式会社 学情
- 「Re就活」： <http://re-katsu.jp/career/>（運営） 株式会社 学情
- 「就職ウォーカー2014」： <http://www.s-walker.net/2014/>（運営） 株式会社 ジェイ・ブロード
- 「就職ウォーカー2015」： <http://www.s-walker.net/2015/>（運営） 株式会社 ジェイ・ブロード
- 「就活ナビ2014」： <https://navi14.shukatsu.jp/14/>（運営） ダイヤモンド・ビッグアンドリード
- 「日経就職ナビ2014」： <https://job.nikkei.co.jp/2014/top/>（運営） 日経HR、株式会社 デイスコ
- 「ブンナビ2014」： <https://bunnabi.jp/2014/>（運営） 文化放送キャリアアパートナーズ
- 「マイナビ2014」： <http://job.mynavi.jp/2014/>（運営） マイナビ
- 「リクナビ2014」： <http://job.rikunabi.com/2014/>（運営） リクルートキャリア

政府広報によるジョブサポーター・新卒応援ハローワークの周知（厚労）

政府広報を活用し、平成26年1月から各種新聞への広告掲載及びラジオ番組でのインフォメーション等、ジョブサポーターによる支援や新卒応援ハローワークについて未内定の学生やその保護者等への周知を徹底します。

ハローワークで新卒者の就職支援を進めています！

ハローワークでは、将来の日本を担う新卒者が安定した仕事に就けるよう、新卒者・既卒者の就職支援を進めています。

～新卒者（就職活動中の学生・既卒者）への支援を進めています～

○全都道府県にワンストップで新卒者を支援する「新卒応援ハローワーク」を設置

全都道府県に、就職活動中の学生・既卒者の皆様が利用しやすい専門のハローワークとして、「新卒応援ハローワーク」（平成26年1月21日現在：57カ所）を設置しています。お気軽にご利用ください。

- 【実績】平成22年度はのべ 228,952人が利用し、30,485人が就職決定（平成22年9月～23年3月末）
平成23年度はのべ 580,745人が利用し、75,041人が就職決定（平成23年4月～24年3月末）
平成24年度はのべ 709,648人が利用し、94,173人が就職決定（平成24年4月～25年3月末）

【主な支援メニュー】

- ・全国ネットワークによる豊富な求人情報の提供、職業紹介、中小企業とのマッチング、求人開拓、求職活動に役立つ各種セミナー
- ・就職までの一貫した担当者制による個別支援（求人情報の提供、就職活動の進め方、エントリーシートの添削、面接指導等）
- ・臨床心理士による心理的サポート

※ 新卒応援ハローワークの所在地・連絡先はこちら → <http://www.mhlw.go.jp/topics/2010/01/tp0127-2/dl/5a.pdf>

○「ジョブサポーター」によるきめ細かな支援

「学卒ジョブサポーター」を配置（2,300人（平成25年度予算））し、きめ細かな支援を行っています。

【実績】平成22年度は 59,903人の就職が決定（平成22年9月～23年3月末）

平成23年度は 163,133人の就職が決定（平成23年4月～24年3月末）

平成24年度は 193,562人の就職が決定（平成24年4月～25年3月末）

【大学・大学生等への主な支援内容】

大学等と連携した出張相談・就職支援セミナー、新卒応援ハローワークにおいて就職活動中の学生・既卒者への個別支援（エントリーシートの作成相談、面接指導、応募先の選定など）及び求人開拓等を実施

【高校・高校生への主な支援内容】

学校と密接に連携し、求人情報の提供、職業適性検査や各種ガイダンス・セミナー、求人開拓、未内定者に対する一貫した個別支援（職業相談、応募先の選定、面接指導等）等を実施

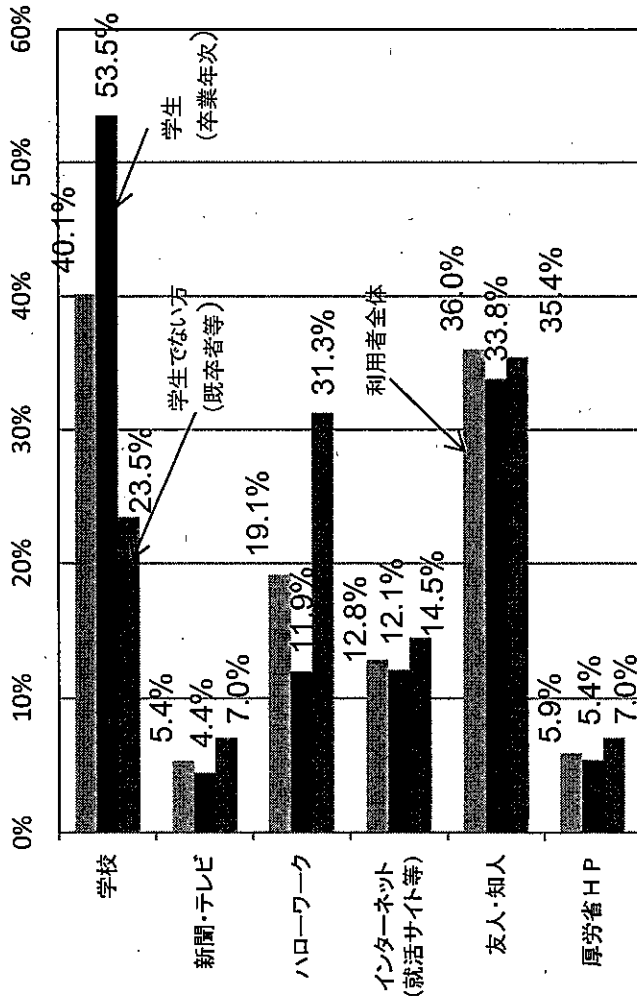


(別紙2)

～ 大学との密接な連携体制を構築しています ～

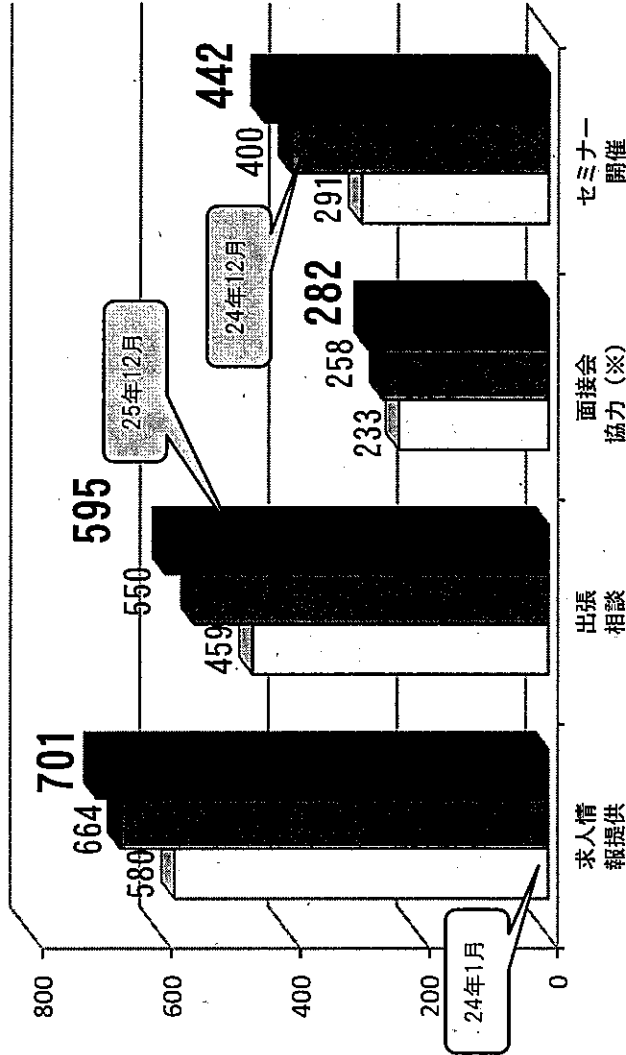
大学等から未内定者に新卒応募ハローワークを積極的に周知。大学生の利用者のうち約54%が大学等からの送り込みにより、新卒応募ハローワークに来所。新卒応募ハローワークの利用者も急増。1月～3月の、のべ利用者数（現役学生）は120,554人（前年同期比3.5%増）。

新卒応募ハローワークを知ったきっかけ



出所：職業安定業務統計「新卒応募ハローワーク利用者アンケート調べ」（25年2月）

新卒応募ハローワークと大学等の連携状況



出所：職業安定業務統計「大学との連携状況」（25年12月）

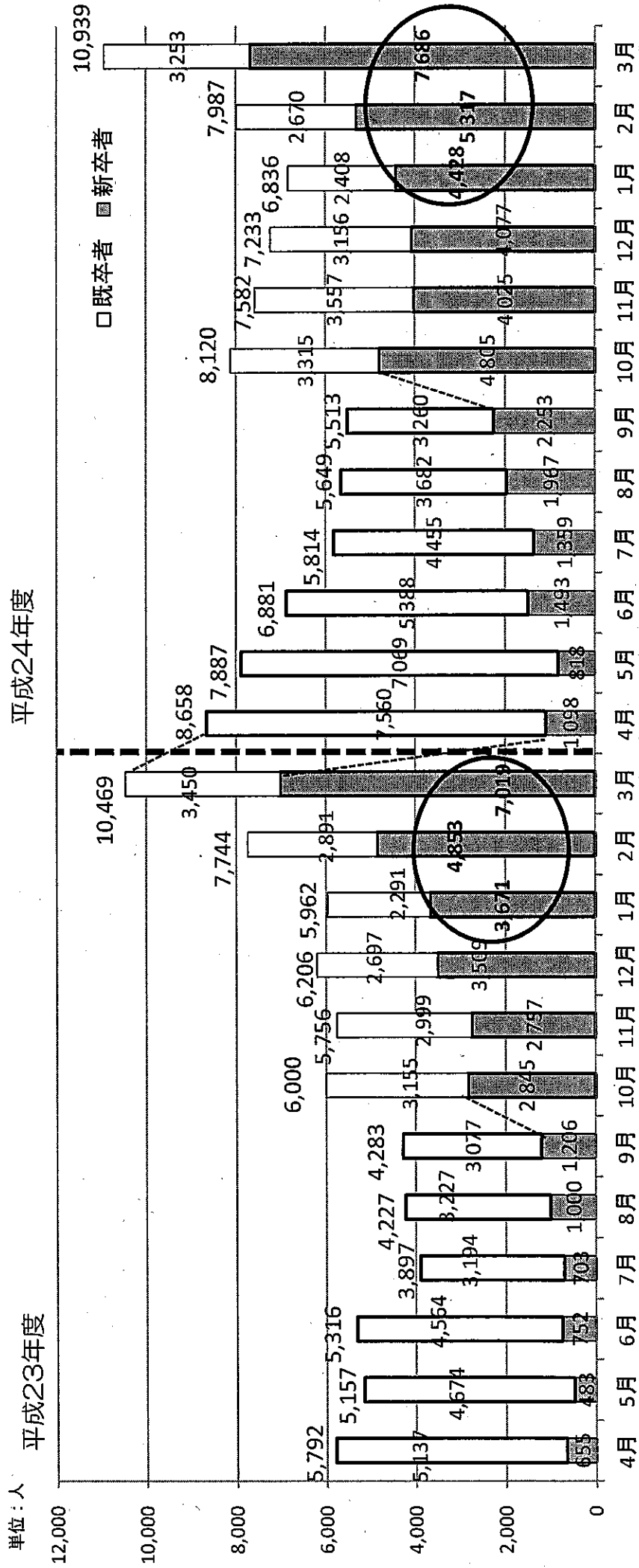
（※）大学が開催する面接会等へのジョブサポーターの派遣、参加企業のあっせんなど

新卒応募ハローワークと大学との連携が進み、平成25年12月末時点で736大学※（平成24年12月現在では711）が新卒応募ハローワークと連携し、学生の就職支援をしている。
※1 大学に複数の校舎があり、それぞれ別の新卒応募ハローワークと連携している場合は、別の大学としてカウント。

平成23-24年度におけるジョブサポーター支援対象大学生就職決定者数

ジョブサポーターの新卒者（大学4年生等）に対する支援は、主に卒業が間近に迫った年度後半を中心実施しており、大学と連携することにより、年度未までに未内定の学生を新卒応援ハローワークに登録し、学生に対し切れ目のない支援を提供しています。

なお、万が一卒業までに就職できない場合でも、早期の就職を目指し、引き続き新卒応援ハローワーク等で担当者制による個別支援の実施を継続しています。



平成23年度実績：70,809人

平成24年度実績：89,099人

ハローワークを利用して就職した新規学卒者のうち、約8割が10月以降に就職が決定
特に、1～3月の集中支援時における新卒者の就職者数は年間の約半数(23年度53% 24年度44%)を占める